

平成22年4月21日現在

研究種目：基盤研究(C)
 研究期間：2007～2010
 課題番号：19520143
 研究課題名(和文) 平曲伝承資料の基礎的研究

研究課題名(英文) A fundamental study on the documents of the transmission of the Heikyoku

研究代表者 鈴木 孝庸(SUZUKI TAKATSUNE)
 新潟大学・人文社会・教育科学系・教授

研究者番号：90143742

研究分野：日本文学(中世)

科研費の分科・細目：文学・日本文学

キーワード：平曲，平家琵琶，平家物語，前田流，波多野流，譜本，平家正節，當道資料，

1. 研究計画の概要

口誦文藝研究にとって、比較的よい条件・資料が得られる対象と判断して、平曲(平家物語の語り)を取り上げつつ、その伝承資料の整理を行うものである。

「平曲伝承資料」とは、大別して次の三種である。

(イ)平曲譜本 (ロ)平曲指南書 (ハ)當道資料(盲人資料)。

本研究は(イ)の調査(実物についての書誌調査、墨譜に関する調査、本文に関する調査など)、紙焼写真などの収集、整理を中心に計画している。現存の譜本のうち、公的機関の所蔵する譜本の調査は、大半終了している。しかし、未調査および精査の必要なおもな機関が、いくつかあり、本研究では、それらの調査を基本にし、主要資料の複写の入手、また古書として関連資料が出た場合に、(金額は廉価でなければ手が出ないが)出来るだけ入手するよう心がけている。

また、海外の所蔵機関にも関連資料がある。その一部は、予備調査的なものを行ったが、再調査も含めて、資料調査を行うことを計画している。

2. 研究の進捗状況

(1) 譜本に関する調査・研究

① 調査した所蔵機関

宮崎文庫記念館蔵平家物語，東京大学文

学部国語研究室，名古屋市立博物館，京都市歴史資料館，思文閣，駒澤大学附属図書館，

② 譜本の購入

『平曲』(2冊,11句。豊川本系譜本)

③ 複写・撮影等による譜本の入手

東京大学文学部国語研究室蔵『平家物語語り本』(波多野流譜本)，名古屋市立博物館蔵横井也右旧蔵譜本，京都市歴史資料館管理・奥村家蔵平曲譜本(波多野流譜本)，駒澤大学附属図書館蔵『前田流平曲』(富倉徳次郎旧蔵本)

④ 平曲譜本のテキスト入力および写譜

尾崎家本『平家正節』全巻全句について、パソコン入力を完了、印刷媒体に手書きによる写譜も全句完了した。

(2) 平曲指南書に関する調査・研究

① 東京大学文学部国語研究室蔵『平曲秘書』と奥村家蔵『勘要鈔』がほぼ同一の書であることが判明した。

② 天理図書館蔵『平曲雑記』の複写を入手した。

③ 国会図書館蔵『平語偶談』と静嘉堂文庫蔵『追増平語偶談』との比較を行った。

(3) 當道資料に関する調査・研究

① 調査した所蔵機関

神戸女子大学森修文庫，京都市歴史資料館，國學院大学文学部松尾葦江研究室，国会図書館，

② 當道資料の購入

『當道略記』(1軸)

③ 複写・撮影等による當道資料の入手

神戸女子大学森修文庫蔵『古式目』，国

会図書館蔵『妙音講縁起』

(497-518 頁)担当)

3. 現在までの達成度

[産業財産権]
○出願状況 (計0件)

②おおむね順調に進展している。

(理由)

譜本に関しては、核と見なすべき本への集中的な検討(例えば、『吟譜』に関する宮崎文庫記念館蔵平家物語の調査)を行ったり、新出譜本(例えば駒澤大学蔵譜本)に関して、従来の収集資料との比較検討を行ったりして、全体像把握の方向に向かっている。

當道資料に関しては、『妙音講縁起』の評価が、全体像把握のためにも重要であると考えている。

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

4. 今後の研究の推進方策

○取得状況 (計0件)

- (1) 出来るだけ資料調査を継続すること。
- (2) 資料のうち、特に譜本の墨譜の解釈に関して、実際の伝承・演奏の知識が不可欠である。このために、平曲演奏家・橋本敏江師の教授を継続して受けたいと考えている。
- (3) 主要な當道資料に関しては、これまでの個別の研究発表を、何らかの形でひとつにまとめ、公刊を企画したい。

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年月日：
国内外の別：

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[その他]

[雑誌論文] (計6件)

①鈴木孝庸、「當道の『妙音講縁起』一解題と翻字・影印一」、新潟大学「人文科学研究」、査読無、126 輯、2010年、1-26 頁

②鈴木孝庸、「祇園精舎語りの秘曲性 一付山口県立山口図書館蔵『小秘事』影印一」、新潟大学「人文科学研究」、査読無、124 輯、2009年、1-48 頁、

③鈴木孝庸、「平曲〈読物〉のテキストと墨譜」、新潟大学「人文科学研究」、査読無、122 輯、2008年、1-31 頁、

[学会発表] (計1件)

①鈴木孝庸、「平曲譜本の諸本と平家正節」、「平曲譜本の世界 講演と演奏映像試写」、2008年11月29日、愛知県立大学、

[図書] (計2件)

①村上光徳・鈴木孝庸 編、瑞木書房刊、『平家吟譜 一宮崎文庫記念館蔵平家物語一』、2007年、総頁520頁(このうち影印部(全487頁)の原版点検、校正担当。および解説